

▶ 日本分析化学会 2021 年度有功賞受賞

当社千葉ラボラトリーの伊藤浩征、本吉卓、愛媛ラボラトリーの明比美鈴、吉岡奈緒美の四名が、日本分析化学会「2021 年度有功賞」を受賞しました。いずれも 30 年以上の長きにわたり分析の実務に従事し、その豊富な経験と知識によって様々な分野のお客様のご要望にお応えしてきた実績をお認めいただいたものです。

伊藤は、環境分析を中心とした業務に従事し、有機・無機元素分析や、官公庁・民間企業の環境分析の営業業務に従事後、その経験を活かして作業環境測定士（第 1 種、第 2 種）の資格を取得し、以後は作業環境測定等の環境分野の第一線で活躍して参りました。

本吉は、石油化学製品の検査、環境分析など多分野の分析業務と、これに係わる営業や RC 管理など幅広い範囲の業務に従事し、優れた行動力と業務で培った幅広い知識を発揮して、新しい分析技術の確立や業務効率化、新しい分析機器の導入などで

事業の発展に尽力して参りました。

明比は、無機分析を中心に業務に従事し、各種評価試料を担当して、前処理や固体発光装置、粒度分布測定装置等を用いた機器分析の条件最適化を行い、新たな手法や合理化法を開発・確立するなど幅広く第一線で活躍して参りました。

吉岡は、水質分析から各種工業製品および材料の不純物分析まで、無機化学分析を中心に幅広い業務に従事して参りました。

高純度黒鉛材料の不純物定量法の開発に携わり、手法の確立と事業化を進めて、分析分野から化学産業の発展を支えました。

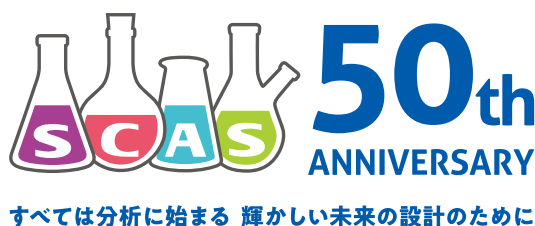
受賞した四名は、いずれも自身が第一線で活躍する側ら、その豊富な知識と技術を後進に伝承し、若手分析者の育成面でも大きく貢献しています。技術を学び、研鑽し、さらに多様なニーズに実直に取り組む姿勢は、脈々と受け継がれて当社の人財を育てています。



千葉ラボラトリー 伊藤 千葉ラボラトリー 本吉 愛媛ラボラトリー 明比 愛媛ラボラトリー 吉岡

当社は創立50周年を迎えます

当社は 2022 年 7 月 1 日で創立 50 周年を迎えます。これまでの歴史を振り返るとともに、お客様への感謝の意を伝えるため、社史発行や記念講演会の開催を予定しております。また、心新たに未来へ向かっていく想いを祈念してコーポレートスローガンを組み合わせたロゴマークを創りました。従業員とその家族に公募し、応募点数 265 点から従業員投票で決定したデザインです。名刺や各種ノベルティに使用してまいります。今後とも、変わらぬご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。



すべては分析に始まる 輝かしい未来の設計のために

50周年記念ロゴ

分析サービス・製品に関するお問合せ

Web <https://www.scas.co.jp/contact/>
■ お問合せフォーム ■ 依頼票ダウンロード

☎ 電話 03-5689-1219

☎ FAX 03-5689-1222

✉ メール marketing@scas.co.jp

企業情報

Web <https://www.scas.co.jp/company/>
■ 所在地案内 ■ 会社概要 など

SCASNEWS誌に関するお問合せ

✉ メール scasnews@scas.co.jp

☎ 03-5689-1212 ☎ 03-5689-1222

SCAS NEWS 2022-I (通巻55号)

発行 2022.2.28

発行者 株式会社住化分析センター

〒541-0043 大阪市中央区高麗橋4-6-17 住化不動産横堀ビル

編集担当 技術・経営戦略室

SCAS Sumika Chemical Analysis Service

はアインシュタインの疑問符です。彼のあくなき好奇心と探求心こそが、宇宙真理発見の原動力だったのかもしれない。

[無断転載禁止]